

# パラリンピック彩った折りづる

「ふれあいと感動」をテーマに開かれた長野冬季パラリンピックの閉会式を彩った折りづるが、木材や住宅機器販売「マルダイ」(富士市大淵、深沢一元社長)に保管されている。大会終了後に焼却処分されてしまうことを報道で知り、譲り受けた。同社はスポーツを通じて世界中に感動を与えた障害者の健闘をたたえ、全国から寄せられた善意を福祉施設などに贈りたいとしている。

折りづるは取引先に向かっていた社員が閉会式終了後の会場に駆け付け、四点トラック一台分を持ち帰つ

富士の  
企業

## 人々の励みになれば

た。折りづるは閉会式用にと全国から寄せられ、会場のエムウェーブ(長野市)を埋めつくし、「百万羽の折りづる」として感動のフィナーレにひと役買った。ほとんどは地元・長野県内の福祉施設などに配布され、その一部が同社に引き取られた。

折りづるの中には「感動しました」「頑張ってください」といったメッセージとともに付いている。バラバラになつた折りづるもあるため、女子社員らが空き時間を利用して修復している。深沢社長(六三)は「病院や老人ホームなどの施設に提

## 活用先 探してます

供し、病気などで苦しんでいる人たちの励みになれば」と話している。

問い合わせはマルダイ  
(電)0545(35)3535  
<35>



パラリンピックのフィナーレを飾った折りづる。無料で提供したいという=富士市大淵の「マルダイ」